

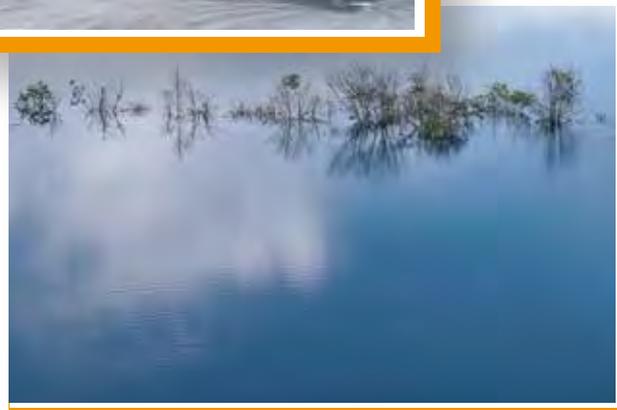
# 会報 あかぎ



覚満淵(前橋市)



赤城山大沼  
(前橋市)



奥四万湖(中之条町)

令和5年1月31日

第189号



群馬土地家屋調査士会



## 土地家屋調査士倫理綱領

### 1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、  
国民の信頼に応える。

### 2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で  
誠実に業務を行う。

### 3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

## も く じ

・新年のご挨拶	前橋地方法務局長 佐藤 毅 様	1
・年頭のご挨拶	群馬土地家屋調査士会長 萩原澄之	2
・会務報告		3
・会議報告		6
・会員動向	・新入会員紹介	12
・報 告		
	佐藤名誉会長 黄綬褒章受章	13
	令和4年度 第1回会員(社員)研修会	14
	東和銀行 出前授業	15
	第6回会員親睦ゴルフコンペ	
	令和4年度本会・協会合同役員研修会	16
	司・調合同新年賀詞交歓会	17
	四県連絡協議会	18
	救命救急講習会	
	大規模災害対策基金募金	19
・お知らせ		
	第79回(令和5年度)定時総会	19

## 新年のご挨拶



前橋地方法務局長

佐藤 毅 様

新年明けましておめでとうございます。

群馬土地家屋調査士会の会員の皆様に、謹んで新年のお祝いを申し上げます。また、貴会並びに会員の皆様には日頃から登記行政に格別なる御支援、御協力を賜り深く感謝申し上げますとともに、会員の皆様が常に的確な業務を行い地域住民から厚い信頼を得ていますことに、心から敬意を表します。

さて、昨年4月14日「表示に関する登記における筆界確認情報の取扱いについて」（法務省民二第535号法務省民事局長通達及び法務省民二第536号民事局民事第二課長依命通知）が発せられました。

この通達及び依命通知は、これまで土地の表題登記、地積更正の登記又は分筆の登記において、筆界確認情報を重視した筆界認定が行われてきたところ、筆界が明確と認められる場合には筆界確認情報を求めないとする事や、求める必要がある場合でも必要最小限とするなど、申請人の負担を軽減するとともに、現地調査や既存資料をいかした登記官による積極的な筆界認定によってその適正性を確保することを目的としています。

当局においては、通達及び依命通知に沿った事務処理を行うため、貴会にも意見照会をさせていただき、昨年9月13日付けで前橋地方法務局土地建物実地調査要領を改正し、同年10月1日から運用を開始しました。この改正に伴う運用を確実に実行していくためには、職員の表示登記のレベルアップを図ることに加え、土地家屋調査士の皆様の的確な現地調査に基づく申請が必要不可欠であると考えております。

また、平成18年1月から開始された筆界特定制度及び令和元年度から実施された表題部所有者不明

土地解消作業においては、多数の会員の皆様が筆界調査委員又は所有者等探索委員として御尽力いただき、おかげさまで両施策共に円滑に処理が進められているところです。

さらに、登記所備付地図作成作業においても、会員の方々を社員として構成される公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会が作業機関として、本年度2年目作業を実施中である高崎市飯塚町の一部地域及び本年度1年目作業を実施中である前橋市北代田町の一部地域についても、作業が計画どおりに進められています。

このように、法務行政、とりわけ表示登記を始め、重要施策が円滑に進められ、運用されていくためには、法務局と土地家屋調査士の皆様との連携が不可欠です。本年も引き続き御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

結びに、土地家屋調査士の皆様の御多幸、御活躍と群馬土地家屋調査士会の更なる御発展を祈念いたしまして、私からの新年の挨拶とさせていただきます。



## 年頭のあいさつ



群馬土地家屋調査士会

会長 萩原 澄之

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には令和5年の新春を穏やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。平素は会務運営につきご支援を賜り心より感謝申し上げます。

依然としてコロナ感染症の拡大が収まらない状況が続いておりますが、折り合いを付けながら社会活動を平常通り営もうとする人間の強さが感じられる毎日です。

さて、我が国における人口減少、少子・高齢化が急速に進行しつつある現状において所有者不明土地や管理不全土地の急増により周辺環境の悪化、土地の有効利用の阻害などの諸課題への対応として土地基本法の一部改正により土地所有者の責務、土地の適正な利用・管理の理念が謳われ、関連して民事基本法制の見直しにより民法は財産管理、共有制度、相隣関係、相続制度等の改正、更に新たな法制度として相続土地国庫帰属制度の創設など本年4月から順次施行されます。また、不動産登記法においては相続登記、住所変更登記の申請が義務化になり来年以降の施行が予定されております。

これらのことは表示に関する登記及び筆界を明らかにする業務の専門家として国民生活の安定と向上に資することを使命とする私たち土地家屋調査士として積極的に関わって行くことが必要と考えております。

所有者不明土地が私たちの業務に目に見える形で影響を及ぼしていることは多数の会員が経験しているのではないかと思います。民法の財産管理制度の改正により所有者不明土地に特化した新財産管理制度が創設されたことにより、適正な管理、有効利用のために土地家屋調査士が持つ知見が社会のために活用される場が広がるものと考えております。

現在、会員の皆様が新財産管理制度の財産管理人として活動してもらうための準備をしております。

また、国、地方自治体との境界実務に関する連絡

協議会を群馬土地家屋調査士会として立ち上げる準備を開始いたしました。

境界に関する実務を官民一体となり幅広く協議する場を設ける事により私たちの業務に対する諸課題の検討、解消はもとより、狹隘道路の解消や災害復旧時の迅速な事務処理、街づくりへの参画など今までは通り過ぎてきた事へも積極的な一歩を踏み出す契機となればと考えております。

私たち土地家屋調査士は不動産の物理的状況を正確に把握することが出来る唯一の専門家として幅広く社会に対して果たすべき役割があるものと考えており弛まぬ努力をして行かなければなりません。

令和3年から始まった連合会指定の義務研修である年次研修は会員の皆様の積極的な受講のおかげを持ちまして本年予定の2回で一区切りつく見込みです。また、ADR認定土地家屋調査士となるべく特別研修の受講も若い世代を中心に積極的に参加していただき一定数の受講者が確保できた場合に地元会において基礎研修を開催できるとの要件を満たし群馬会で開催している状況が続いております。実務において所有権界と筆界の問題は切り離すことが出来ないもので有り専門家としてどう判断するかの素養を身につける貴重な場でもある特別研修をブラッシュアップの場として活用していただきたく会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。

また、3月には改正された民事基本法制の施行を直近に控えての研修を用意しておりますので万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

昨今、会にも人口減少・少子・高齢化の影響が少しずつ出始めており会員の高齢化、退会者の数に比較して新規入会者の減少による会員数の純減など5年先、10年先を見据えた施策の種を播いていく必要があります。

組織、体制の見直しも重要な課題のひとつです。会員の皆様の熱量が結集したときに組織として大きな推進力に繋がるものと考えております。引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが今年は卯年であり飛躍の年と言われております。この一年が会員皆様の更なる飛躍の年となりますことをご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 会務報告

令和4年9月1日～令和5年1月31日

月	日	用 務	開催場所	出席者	
9	2	法務局 実態調査の実施に伴う説明会	調査士会	塚越副会長他4名	
	4	高崎支部 吉岡重美会員告別式参列	メリト <sup>®</sup> 高崎典礼会館	萩原会長	
	12	第4回理事会（書面決議） 無料登記相談	電話対応	萩原会長他20名 相談員1名	
	14	センター 受付面談 法務局との打合せ会	調査士会 法務局	相談員2名 齋藤副会長他1名	
	15	無料登記相談	電話対応	相談員1名	
	16	関 <sup>®</sup> 第2回会長会議 センター 期日相談	東京会 調査士会	萩原会長 相談員3名(内弁護士1名)	
	21	第6回常任理事会 令和4年度第2回群馬県空き家対策セナ <sup>®</sup> 会費未納者聴聞	調査士会 群馬県社会福祉総合センター 調査士会	萩原会長他8名 萩原会長他3名 萩原会長他2名	
	22	無料登記相談 研修会講師との打合せ会	電話対応 法務局	相談員1名 関常任理事	
	27	総務省 前橋一日合同行政相談所	群馬県生涯学習センター	田中(前橋)支部長	
	28	センター 第3回運営小委員会 センター 第3回運営委員会	調査士会 調査士会	山口センター長他5名 山口センター長他8名(内弁護士3名)	
	29	第1回境界実務連絡協議会準備委員会 前橋支部 新井孝男会員御尊父様告別式参列	調査士会 前橋市斎場	萩原会長他4名 萩原会長	
	30	センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
	10	5	法務局 実態調査	前橋地方法務局不動産登記部門 前橋地方法務局桐生支局 前橋地方法務局富岡支局	吉野(典)常任理事他4名 神山常任理事他4名 関常任理事他2名
			センター 受付面談	調査士会	相談員2名
7		自民党 政調懇談会	群馬県庁県議会庁舎	萩原会長	
10		東京会 竹内八十二氏旭日双光章を祝う会	東京ドームホテル	萩原会長他5名	
11		第1回紛議調停委員会 (R4-2)	調査士会	塚越委員長他4名	
12		日調連 第1回全国会長会議（電子会議） センター 受付面談	調査士会 調査士会	萩原会長 相談員2名	
		総務省 高崎一日合同行政相談所	高崎市中央公民館	須永(高崎)支部長	
17		関 <sup>®</sup> 親睦ゴルフ長野大会	長野カントリークラブ <sup>®</sup>	参加者4名	
18		無料登記相談 第1回会員研修会事前打合せ	電話対応 調査士会	相談員1名 関研修部長	
19		出前授業 東和銀行研修会事前打合せ	東和銀行	新井副会長他1名	
21		令和4年度 第2回監査会 令和4年度第1回会員(社員)研修会(協会合同)	調査士会 群馬県JAL <sup>®</sup> ビル	監事3名他 出席者194名	
26		第2回境界実務連絡協議会準備委員会	調査士会	堀越委員長他3名	
28		第7回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名	

月	日	用 務	開催場所	出席者	
11	2	紛議調停期日	調査士会	塚越委員長他4名	
	6	四県連絡協議会（1泊）	ホテルリソレ武蔵野	萩原会長他8名	
	7	登録証交付式（桐生：上条弘真会員）	調査士会	萩原会長他2名	
	9	財産管理人養成講座1-1<オンライン> センター 受付面談	調査士会	参加者12名 相談員2名	
	11	富岡支部 研修会 伊勢崎市主催 無料空き家相談会	割烹 大吉 伊勢崎市役所	講師：関研修部長 小茂田空き家対策PT委員	
	14	関プロ 総務・業務・研修各担当者会同	東京会	神山常任理事他2名	
	15	第4回静岡県境界問題連絡協議会 出前授業 東和銀行研修会	静岡市民文化会館 東和銀行研修センター	堀越準備委員長他1名 講師：吉野(典)常任理事等	
	16	財産管理人養成講座1-2<オンライン> センター 受付面談	調査士会	参加者10名 相談員2名	
	17	無料登記相談 法務局との打合せ会	電話対応 法務局	相談員1名 齋藤副会長他2名	
	22	本会・協会との意見交換会 第2回山梨県境界問題連絡協議会	調査士会 山梨県立文学館	萩原会長他5名 吉野準備副委員長他1名	
	23	自民党群馬県支部連合会 政経セミナー	Gメッセ群馬	萩原会長	
	24	無料登記相談	電話対応	相談員1名	
	26	第6回会員親睦ゴルフコンペ	シルクントリー倶楽部	参加者32名	
	27	渋川市主催 空き家相談会	渋川市役所	眞下空き家対策PT委員	
	28	第8回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名	
	29	無料登記相談 センター 現地相談	電話対応 伊勢崎市	相談員1名 相談員1名	
	30	財産管理人養成講座1-3<オンライン> センター 受付面談 センター 第4回運営小委員会 センター 第4回運営委員会 センター 現地相談	調査士会 調査士会 調査士会 太田市	参加者13名 相談員2名 山口センター長他6名 山口センター長他8名(内弁護士2名) 相談員1名	
	12	1	令和4年度第3回群馬県空き家対策セミナー	群馬県社会福祉総合センター	萩原会長他4名
		2	第3回境界実務連絡協議会準備委員会 会員業務 事前確認調査	調査士会 高崎市役所	堀越委員長他4名 塚越副会長
		4	関プロ 近畿ブロック協議会との懇談会（1泊）	東京ドームホテル	萩原会長
		5	センター 期日相談	調査士会	相談員3名(内弁護士1名)
		7	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		9	本会・協会合同役員研修会	ホテルグランビュー高崎	出席者63名
		12	関プロ 令和4年度都県講習会 視察 財産管理人養成講座2-1（オンライン）	埼玉県庁	堀越顧問 参加者13名
		13	財産管理人養成講座2-2（オンライン）		参加者13名
		14	財産管理人養成講座2-3（オンライン） 会員業務 聞き取り調査	調査士会	参加者13名 塚越副会長、神山常任理事

月	日	用 務	開催場所	出席者
12	14	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	20	関アロ 令和4年度都県講習会	群馬県庁	講師：堀越顧問
	21	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	22	綱紀委員会への調査付託	調査士会	萩原会長他4名
		第9回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名
令和5年				
1	5	渋川支部 清水光司会員告別式参列	しぶかわ聖苑	萩原会長
	6	新年挨拶回り	前橋地方法務局他	萩原会長他5名
		上毛新聞社新年交歓会	昌賢学園まえばしホール	萩原会長
	11	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	12	司・調合同新年賀詞交歓会	群馬ロイヤルホテル	出席者88名
	13	第1回綱紀委員会（調査内容確認）	調査士会	安済綱紀委員長他6名
		税理士会 新春祝賀会	前橋商工会議所	萩原会長
	17	東京会 新春交礼会	東京トームホテル	萩原会長
	18	日調連 第2回全国会長会議（1泊）	東京トームホテル	萩原会長
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	19	無料登記相談	電話対応	相談員1名
		関アロ 第3回会長会議	東京会	萩原会長
	20	第5回理事会（書面決議）		萩原会長他20名
		神奈川会 賀詞交歓会	ロイヤルホールヨコハマ	萩原会長
		群測協会 新年賀詞交歓会	ホテル ラシーネ新前橋	齋藤副会長
	20	第2回綱紀委員会（調査内容検討）	調査士会	安済綱紀委員長他6名
		埼玉会 新春交礼会	ロイヤルパインズホテル浦和	萩原会長
	23	センター 期日調停	調査士会	相談員3名（内弁護士1名）
	24	日調連 ADRセンター担当者会同（電子会議）	調査士会	伊藤副センター長
	25	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		センター 期日相談	調査士会	相談員3名（内弁護士1名）
	26	センター 第5回運営小委員会	調査士会	山口センター長他6名
		センター 第5回運営委員会	調査士会	山口センター長他9名（内弁護士3名）
	26	社労士会 新年賀詞交歓会	前橋商工会議所	新井副会長
		第4回境界実務連絡協議会準備委員会	調査士会	堀越委員長他4名
	27	登録証交付式（高崎：柳井瑛貴会員）	調査士会	萩原会長他2名
		第10回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名
	30	第3回綱紀委員会（調査）	調査士会	安済綱紀委員長他6名

# 会議報告

令和4年9月1日～令和5年1月31日

会議名	開催日時・会議内容等
<b>〔本会〕</b>	
第4回理事会（書面決議）	<p>令和4年9月9日 * 令和4年9月12日承認</p> <p>承認事項 (1)「令和4年度第1回会員研修会」（公嘱協会との合同開催）の開催について</p> <p>出席者 萩原会長、塚越・齋藤・新井各副会長、神山・吉野(典)・新井・関・吉野(清)各常任理事、武藤・吉田・清水・下山・徳江・安原・篠原・笹澤・久保田(長)・見城・久保田(朝)・井上各理事</p>
第6回常任理事会	<p>令和4年9月21日(水) 13:30～ 調査士会</p> <p>議 題 (1)自民党政調懇談会の要望事項について (2)第1回会員研修会(10月21日)の対応について (3)役員研修会(12月9日)の対応について (4)出前授業について (5)四県連絡協議会(11月6日)について (6)賀詞交歓会(R5 1月12日)について (7)会員親睦ゴルフ大会について (8)その他</p> <p>出席者 萩原会長、塚越・齋藤・新井各副会長、神山・吉野(典)・新井・関・吉野(清)各常任理事</p>
相談センター 第3回運営小委員会	<p>令和4年9月28日(水) 15:15～ 調査士会</p> <p>議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他</p> <p>出席者 山口センター長、伊藤副センター長、前原・徳江・白川・小保方各運営委員</p>
相談センター 第3回運営委員会	<p>令和4年9月28日(水) 17:00～ 調査士会</p> <p>議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他</p> <p>出席者〔弁護士〕天田副センター長、眞庭・飯野各運営委員 〔調査士〕山口センター長、伊藤副センター長、前原・徳江・白川・小保方各運営委員</p>
第1回境界実務連絡協議会 準備委員会	<p>令和4年9月29日(木) 15:00～ 調査士会</p> <p>議 題 (1)境界実務連絡協議会設立に伴う趣旨説明 (2)今後の対応について (3)その他</p> <p>出席者 萩原会長、堀越委員長、吉野副委員長、田中・井上各委員</p>
第2回境界実務連絡協議会 準備委員会	<p>令和4年10月26日(水) 15:00～ 調査士会</p> <p>議 題 (1)境界実務連絡協議会設立趣意書の内容検討 (2)その他</p> <p>出席者 堀越委員長、吉野副委員長、井上・白川各委員</p>

会議名	開催日時・会議内容等
第7回常任理事会	令和4年10月28日(金) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)委員会活動について (2)公嘱協会との連携及び助言について (3)第2回会員研修会について (4)個人情報保護法改正に伴う規則等の改正について (5)その他
	出席者 萩原会長、塚越・齋藤・新井各副会長、神山・吉野(典)・新井・関・吉野(清)各常任理事
本会・協会との意見交換会	令和4年11月22日(火) 16:00～ 調査士会
	議 題 (1)今後の事業執行について (2)その他
	出席者 <本会>萩原会長、齋藤・新井各副会長 <協会>小池理事長、須田・岡本各副理事長
第8回常任理事会	令和4年11月28日(月) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)賀詞交歓会について (2)第2回会員研修会について (3)新人研修会について (4)関プロ災害協定への対応整備について (5)他会・他士業賀詞交歓会対応について (6)その他
	出席者 萩原会長、塚越・齋藤・新井各副会長、神山・吉野(典)・新井・関・吉野(清)各常任理事
相談センター 第4回運営小委員会	令和4年11月30日(水) 15:15～ 調査士会
	議 題 (1)研修会(2月9日開催)について (2)相談案件の検討について (3)その他
	出席者 山口センター長、伊藤副センター長、前原・白川・徳江・小保方・新井各運営委員
相談センター 第4回運営委員会	令和4年11月30日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1)研修会(2月9日開催)について (2)相談案件の検討について (3)その他
	出席者 [弁護士] 天田副センター長、眞庭運営委員 [調査士] 山口センター長、伊藤副センター長、前原・白川・徳江・小保方・新井各運営委員
第3回境界実務連絡協議会 準備委員会	令和4年12月2日(金) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1)境界実務連絡協議会設立趣意書の内容検討 (2)他県(静岡県・山梨会)状況報告 (3)その他
	出席者 堀越委員長、吉野副委員長、田中・井上・白川各委員
会員業務執行の調査(付託)	令和4年12月22日(木) 13:00～ 調査士会
	議 題 (1)会員の業務執行に伴う付託について (2)その他
	出席者 萩原会長、安濟委員長、若林副委員長、塚越副会長、神山常任理事

会議名	開催日時・会議内容等
第9回常任理事会	令和4年12月22日(木) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1) 賀詞交歓会の内容確認 (2) 関プロ災害協定への対応について (3) 綱紀案件の対応について (4) その他
	出席者 萩原会長、塚越・齋藤・新井各副会長、神山・吉野(典)・新井・関・吉野(清)各常任理事
第1回綱紀委員会	令和5年1月13日(金) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1) 付託案件についての検討 (2) その他
	出席者 安濟委員長、若林副委員長、吉田・藤掛・齋藤・山口・清水各委員
第5回理事会(書面決議)	令和5年1月18日 *令和5年1月19日承認
	承認事項 (1) 「災害時における被災者等相談に関する協定締結の協議について」 (2) 「令和4年度新入会員研修会」の開催について
	出席者 萩原会長、塚越・齋藤・新井各副会長、神山・吉野(典)・新井・関・吉野(清)各常任理事、武藤・吉田・清水・下山・徳江・安原・篠原・笹澤・久保田(長)・見城・久保田(朝)・井上各理事
第2回綱紀委員会	令和5年1月20日(月) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1) 付託案件に対する調査内容の検討について (2) その他
	出席者 安濟委員長、若林副委員長、吉田・藤掛・齋藤・山口・清水各委員
相談センター 第5回運営小委員会	令和5年1月25日(水) 15:15～ 調査士会
	議 題 (1) 研修会(2月9日開催)について (2) 相談案件の検討について (3) その他
	出席者 山口センター長、伊藤副センター長、前原・白川・徳江・小保方・新井各運営委員
相談センター 第5回運営委員会	令和5年1月25日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1) 研修会(2月9日開催)について (2) 相談案件の検討について (3) その他
	出席者〔弁護士〕天田副センター長、眞庭・飯野各運営委員 〔調査士〕山口センター長、伊藤副センター長、前原・白川・徳江・小保方・新井各運営委員
第4回境界実務連絡協議会 準備委員会	令和5年1月26日(木) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1) 構想案の検討について ・構成員 ・組織編制 (2) 来期の活動計画について (3) その他
	出席者 塚越委員長、吉野副委員長、田中・井上・白川各委員
第10回常任理事会	令和5年1月27日(金) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1) 新財産管理制度参画への対応について (2) 土業協議会提出議題について (3) 会員案件増加の原因と減少対策について (4) その他
	出席者 萩原会長、塚越・齋藤・新井各副会長、神山・吉野(典)・新井・関・吉野(清)各常任理事

会議名	開催日時・会議内容等
第3回綱紀委員会	令和5年1月30日(月) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)業務状況の調査 (2)その他
	出席者 安濟委員長、若林副委員長、吉田・藤掛・齋藤・山口・清水各委員
<b>〔日調連〕</b>	
第1回全国会長会議 ＜電子会議＞	令和4年10月12日(水) 9:30～ 調査士会
	議 題(1)各部等事業計画の実施状況と今後の取組の説明 (2)連合会が取り組んでいる事項等の説明 ①土地家屋調査士総合研究所(仮称)(略称「調総研」)の設置について ②認定登記基準点事業の在り方について ③業務マニュアル(一筆地測量マニュアル(案))の作成について ④日本土地家屋調査士会連合会会則施行規則附録9号の改正について ⑤財産管理人制度への参画について ⑥土地家屋調査士会ADRセンター及びADR認定土地家屋調査士の新たな活用について (3)意見交換・情報交換
	出席者 萩原会長
第2回全国会長会議	令和5年1月18日(水)・19日(金) 13:30～ 東京ドームホテル
	議 題(1)連合会が取り組んでいる事項等の説明 ①土地家屋調査士総合研究所(仮称)(略称「調総研」)の設置について ②日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正(案)について ③連合会登録事務の遅滞について ④土地家屋調査士賠償責任保険における事故報告について ⑤令和5年度土地家屋調査士新人研修について ⑥土地家屋調査士会ADRセンター及びADR認定土地家屋調査士の活用について (2)令和5年度における連合会事業方針の説明 ①令和5年度事業方針大綱(案) ①令和5年度各部等事業計画(案) (3)相続土地国庫帰属制度について(法務省からの説明) (4)意見交換・情報交換
	出席者 萩原会長
	出席者 伊藤副センター長
ADRセンター担当者会同 ＜電子会議＞	令和5年1月24日(火) 13:30～ 調査士会
	議 題(1)各土地家屋調査士会ADRセンターの運営状況について (2)オンラインによる相談及び調停について(説明) (3)いわゆる「解決手続きの特例」について(説明) (4)質疑応答・意見交換・情報交換
	出席者 伊藤副センター長

会議名	開催日時・会議内容等
<b>〔関プロ〕</b>	
第2回会長会議	<p>令和4年9月16日(金) 15:00～ 東京会</p> <p>議 題 (1)第17回土地家屋調査士特別研修の基礎研修会場の助成について (2)令和4年度担当者会同の開催について (3)第40回関東ブロック協議会親睦ゴルフについて (4)その他</p> <p>出席者 萩原会長</p>
総務担当者会同	<p>令和4年11月14日(月) 13:00～ 東京会</p> <p>議 題 (1)法務大臣が懲戒者となった後の懲戒案件に係る具体的事例について (2)会員証再交付申請書について (3)インターネット等を併用しての総会について導入状況 (4)各会での苦情対応について (5)事務局における年次有給休暇を時間単位の年次有給休暇制度の導入状況 (6)各県における相談会の開催方法 (7)補助者証の交付方法 (8)会員証の有効期限に関する規約等の有無について (9)苦情申出人からの規則等閲覧請求について (10)苦情申出人のボイスレコーダー等の使用について</p> <p>出席者 神山常任理事</p>
業務担当者会同	<p>令和4年11月14日(月) 13:00～ 東京会</p> <p>議 題 (1)各法務局の事務取扱要領改訂について(情報共有) (2)「改正不動産表示登記調査要領」について (3)土地建物実地調査要領改訂について (4)法務局との連絡手段について (5)土地家屋調査士事務所形態及び報酬に関する実態調査について (6)階段部分の上階床面算定について (7)登記基準点の管理について (8)ネットワーク型RTK法による単点観測法に基づき行う登記多角点測量マニュアル</p> <p>出席者 新井常任理事</p>
研修担当者会同	<p>令和4年11月14日(月) 13:00～ 東京会</p> <p>議 題 (1)コロナ禍における研修方法について (2)コロナ禍における研修について (3)研修会について (4)隣接地が所有者不明土地の場合について (5)研修に対する会員の関心の向上について (6)年次研修の開催手法について (7)年次研修について (8)会員研修について</p> <p>出席者 関常任理事</p>
第3回会長会議	<p>令和5年1月19日(木) 13:30～ 東京会</p> <p>報 告 (1)関プロ選出日調連役員からの報告の件について</p> <p>議 題 (1)日調連役員候補者選任の件について (2)その他</p> <p>出席者 萩原会長</p>

会議名	開催日時・会議内容等
<b>〔その他〕</b>	
法務局との打合せ	<p>令和4年9月14日(水) 14:00～ 法務局</p> <p>打合事項(1)表示登記事件の処理状況について                      (2)実地調査率について(土地について)                      (3)当局の土地建物実地調査要領の改正について                      (4)筆界特定事務の出件及び処理状況                      (5)県内の特殊登記の出件及び処理状況について                      (6)地図作成作業の進捗状況及び予定について                      (7)その他</p> <p>出席者 [法務局] 嶋田首席登記官、羽生・齋藤各総括表示登記専門官                      小林・田村各表示登記専門官                      [本会] 齋藤副会長、新井常任理事</p>
四県連絡協議会	<p>令和4年11月6日(日)、7日(月) 13:30～                      さいたま市「ホテルプリランテ武蔵野」</p> <p>議題 総務部(1)各県の無料相談会の開催方法について(茨城会)                      (2)調査士の提出する成果品の質を向上させるため、それ以外の登記完了時に引き渡す最低限の内容など決められないか(茨城会)                      (3)役員改選時の総会で選挙が行われるときの注意点(栃木会)                      (4)会員証の有効期限に関する規約等の有無(群馬会)                      (5)インターネット等を併用しての総会について導入状況(埼玉会)                      (6)各会での苦情対応について(埼玉会)                      (7)事務局における年次有給休暇を時間単位の年次有給休暇制度の導入状況(埼玉会)</p> <p>財務部(1)会員数減についての対策について、会員数が減少傾向の中、将来的な会運営について会費、会員増強等の取組みや予定があれば確認したい(茨城会)                      (2)会費未納の対応及び延納・減免措置について(群馬会)                      (3)インボイス制度の対応について(埼玉会)                      (4)ネームカードはあるのか?(埼玉会)                      (5)会費の徴収方法(埼玉会)</p> <p>業務部(1)実地調査要領の改定状況の確認(茨城会)                      (2)「改正不動産表示登記調査要領」について(栃木会)                      (3)登記基準点の管理について(群馬会)                      (4)実地調査要領改訂に対し、そのような意見があったのか教えていただきたい(群馬会)                      (5)各法務局の事務取扱要領改訂について(情報共有)(埼玉会)                      (6)階段部分の上階床面積算定について(埼玉会)</p> <p>研修部(1)民間等電子基準点の活用について(茨城会)                      (2)所有者不明土地の取り扱いについて(実務)(茨城会)                      (3)各支部研修の動向(コロナ収束に向けて)(群馬会)                      (4)コロナ禍における研修方法について(埼玉会)</p> <p>広報事業部(1)SNSの活用法と注意点(茨城会)                      (2)出前講座・寄付講座(大学)について、内容・資料等はどうしているか(栃木会)                      (3)広報部のメンバーの人数や役割について(群馬会)                      (4)出前授業の費用、詳細を知りたい(埼玉会)                      (5)外部広報について(埼玉会)                      (6)用紙販売について(埼玉会)                      (7)広報誌の作成にあたり、どのような工夫をしているか(記事の収集方法について)(栃木会)</p> <p>出席者 萩原会長、塚越・齋藤・新井各副会長、神山・吉野(典)・新井・関・吉野(清)各常任理事</p>

会議名	開催日時・会議内容等
法務局との打合せ	令和4年11月17日(木) 14:00～ 法務局
	打合事項(1)表示登記事件の処理状況 (2)実地調査率について (3)改正土地建物実地調査要領の施行について (4)筆界特定事務の出件及び処理状況 (5)県内の特殊登記の出件及び処理状況について (6)地図作成作業の進捗状況及び予定について (7)その他
	出席者 〔法務局〕 嶋田首席登記官、 羽生総括表示登記専門官 小林・田村各表示登記専門官 〔本会〕 齋藤副会長、新井常任理事、清水理事

## 会員動向

(令和4年8月31日～令和5年1月20日まで)

### 入会

上 条 弘 真 (桐 生)  
柳 井 瑛 貴 (高 崎)

### 退会

風 間 貞 明 (渋 川)  
高 橋 明 (前 橋)  
梶 塚 由 真 (桐 生)  
清 水 勇 一 (高 崎)  
清 水 光 司 (渋 川)  
小 林 時 之 (高 崎)

現在会員数 318名、他3法人

## 新入会員紹介



桐生支部

かみ じょう ひろ まさ  
上 条 弘 真

令和4年11月1日登録  
登録番号 第1095号  
会員番号 第939号



高崎支部

やなぎ い えい き  
柳 井 瑛 貴

令和5年1月20日登録  
登録番号 第1096号  
会員番号 第940号

# 報 告

## ■佐藤名誉会長 黄綬褒章受章■

当会 佐藤栄二名誉会長には、多年にわたり土地家屋調査士制度の発展に貢献されたご功績により、令和4年4月29日、春の褒章において黄綬褒章受章の榮譽に浴されました。

佐藤名誉会長、誠におめでとうございました。

今回も新型コロナウイルス感染症拡大により、残念ながら伝達式や受章者による天皇陛下への拝謁は中止になったそうです。



謹啓

皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます

令和四年春の国家褒章に際しまして はからずも 喜んで賜るご祝賀を頂戴致し、誠にありがとうございました。早速ご懸念なるご祝賀を、これも偏に、皆様の永年にわたる心温かいご指導ご支援の賜と深く感謝申し上げます

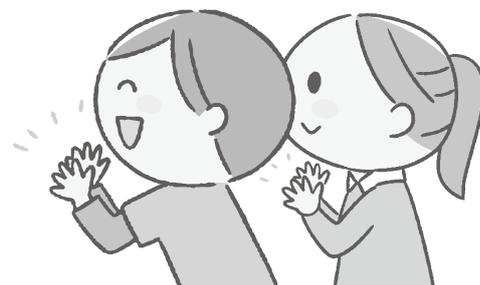
今後は健康に留意し、些かなりともご芳情に報いたいと存じますので、何卒従前のご厚誼ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます

新型コロナウイルス感染症拡大により、残念ながらこの春も拝謁は中止となってしまいました。皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。既に御礼のご挨拶とさせていただきます

令和四年十一月吉日

佐藤 栄二

謹白



## ■令和4年度第1回会員（社員）研修会■ <公嘱協会との合同開催>

日 時：令和4年10月21日（金） 午後1時30分～午後4時30分

場 所：群馬県JAビル 大ホール

対象者：群馬会会員、補助者

研修内容及び講師等：

①前橋地方法務局 土地建物実地調査要領の改正について

講師：前橋地方法務局不動産登記部門総括表示登記専門官 羽生真人 様

②GNSSを活用した登記測量について

講師：茨城土地家屋調査士会研修部理事

日調連技術センター委員 高島 和宏 様

出席者：194名（補助者18名含む）

第1回会員研修会は、これからの実務に直接関係する内容でした。

羽生登記官からは、土地建物実地調査要領の改正についてのお話をいただきました。所有者不明土地が増加し、社会問題となっている昨今、法務局では対策として取扱要領の改訂を行い、筆界確認情報の取扱いの運用を見直しすることとなりました。土地家屋調査士が地積更正・分筆等に添付している隣地との筆界確認書は今後必須事項ではなく、現地調査や既存資料を活かした登記官による筆界認定が可能となりました。基本的な筆界確認は、隣接者同士の確認が大切かとは思いますが、他の方法として登記官による筆界の認定が可能であることは、土地活用の可能性を広げるだけでなく、手続きの迅速化においてもありがたいと思いました。

高島先生は、比較的入手しやすいGNSS受信機のご案内と活用方法のお話をいただきました。GNSS受信機はソフトも合わせると何百万円もする品物と思っておりましたが、20万円以下の精度高い機械のご紹介をいただき、知らない世界をのぞいたようでした。また、その手頃なGNSS受信機を利用した測量方法や仕組みを説明いただきました。電子基準局が近くであれば高精度であり、作業もひとりでできるので、不動産登記という枠組みにとらわれることなく、国土の土地利用としていろいろな産業へ活用できそうです。フリーソフトやオープンデータが公開される時代となり、TSを用いた測量法が基本ではあると思いますが、新技術や新しい発想を用いて作業の効率化や技術向上にむけて取り組みたいと思いました。

非常に有意義で内容の濃い研修でした。

〔記：広報事業部理事 井上裕紀〕



〔講師：羽生総括表示登記専門官〕



〔講師：高島日調連技術センター委員〕



## ■東和銀行 出前授業■

令和4年11月15日(火)午後3時から約90分間、東和銀行高崎支店(高崎市岩押町)と併設されている東和銀行職員研修所にて出前授業を行いました。二日間行われる渉外リーダー(融資実践リーダー)養成研修会の最後の研修項目として約20名の係長を前に吉野財務部長が教壇に立ちました。金融機関としては最終的には貸付金に対する保全をとることが重要なので、どうしても抵当権等の担保設定の代理人としての司法書士が窓口となっていることは否めませんが、我々、土地家屋調査士が担う登記を理解していただき、業務の拡大と土地家屋調査士制度の広報活動として今回の出前授業を行いました。

吉野財務部長が建物表題登記に必要な添付書類や全体的な登記の流れ、金融機関と土地家屋調査士の関わり方等を丁寧に説明し、我々「土地家屋調査士の業務について」を十分に理解していたと思います。今回の研修は、銀行員の方々が受講している通常研修とは異なるため、大変興味深く受講している姿が印象に残っています。

〔記：副会長 新井清史〕



〔講師：吉野財務部長〕

## ■第6回会員親睦ゴルフコンペ■ (第191回ゴルフ部会共催)

開催日：令和4年11月26日(土) 場所：シルクカントリー倶楽部

令和4年11月26日(土)秋晴れの良き日に富岡市にある「シルクカントリークラブ」にて多数の会員の参加により盛大に開催されました。

ゴルフコンペも他の多くの行事と同様にコロナウイルスが猛威をふるう中で久しぶりの開催でした。

私も、前回のコンペに参加させていただき今回は2回目の参加でした。なかなか、このような行事がないとゴルフをする機会がなく、前回のコンペ以来のラウンド(3年ぶり?)で、同伴のメンバーに迷惑かけてはいけないと思いつながらのラウンドでした。

当日は、まずまずのゴルフ日和でした。コロナ禍で世間ではゴルフブームが起きていたようで、ゴルフ場には人がいっぱい、ハーフ3時間ずつかかり最終組は危うく日没コールドゲームになる寸前でした。

ゴルフの途中でも業務上で有益な話を仕込め、さすが、調査士会のゴルフコンペと感じました。

コロナ禍では、なかなか以前の様なパーティーが出来ないようでしたが、何とか表彰式が開催されゴルフコンペの形が完成しました。

私も「飛賞」と「ニヤピン」を獲得でき、ゴルフ帰りなのに家で歓迎されました。

令和5年も無事ゴルフコンペが開催でき、パーティーも以前のように盛大に開催できるような状況になることを願いながらゴルフコンペの報告とさせていただきます。〔記：広報事業部理事 久保田朝夫〕



## ■令和4年度 本会・協会合同役員研修会■

日 時：令和4年12月9日(金) 午後1時30分～午後5時

場 所：ホテル グランビュー高崎 3階AKAGI

対象者：本会・協会各役員

研修内容及び講師等：

①人口減少時代における土地政策の推進～所有者不明土地等対策～

講師：群馬土地家屋調査士政治連盟会長 堀越義幸 氏

②土地家屋調査士会役員としての倫理について

講師：日本土地家屋調査士会連合会副会長 鈴木貴志 氏

出席者：63名

本会・協会合同役員研修会に参加しました。最初に当会政連会長であります堀越義幸氏を講師に「人口減少時代における土地政策の推進について」の研修を受けました。主に所有者不明土地等の対策についての研修でした。所有者がわからない土地や建物が増えて、私たち土地家屋調査士の業務に支障があることも増えました。研修を受けて、今後に希望が持てました。次に、日調連副会長 鈴木貴志氏を講師に迎え「土地家屋調査士会役員の役割について」の研修を受けました。私も現在役員をやらせていただいておりますが、この研修で色々なことが再確認できて良かったと思います。そして、今後に活かしていきたいと思いました。

〔記：広報事業部長 吉野清明〕



〔講師：堀越政連会長〕



〔講師：鈴木貴志日調連副会長〕



### ■司・調合同新年賀詞交歓会■

令和5年1月12日(木)、前橋市『群馬ロイヤルホテル』において、群馬司法書士会との共催による新年賀詞交歓会が3年ぶりに行われ、多くのご来賓の方々にご出席をいただき、盛会に開催することが出来ました。

[出席者：88名]

#### 司・調合同新年賀詞交歓会次第

司会：調査士会

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 祝 辞
  - ①群馬県知事 山本 一太 様
  - ②衆議院議員 福田 達夫 様
  - ③群馬県議会議長 星名 建市 様
  - ④前橋市長 山本 龍 様
- 4 来賓紹介
- 5 祝電披露
- 6 乾 杯  
(祝宴)
- 7 ギ ョ ー け ー ず
- 8 閉 会



[主催者6団体]



[主催者代表挨拶]



[祝辞：福田衆議院議員]



[祝辞：星名県議会議長]



[乾杯：戸所弁護士]



[祝辞：山本前橋市長]

## ■四県連絡協議会■

日 時：令和4年11月6日(日) 午後1時30分(1泊)  
場 所：埼玉県さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」  
議 題：11 ページ「会議報告」参照

四県連絡協議会が開催されました。全体会議の後、各部に分かれて、問題点やその対応策、今後の取組み等の情報交換を行いました。私は広報部で参加させていただきました。他会の情報を聞ける良い機会だったので、非常に有意義な時間でした。コロナ禍のため、思うように広報活動ができないなかで、各会の担当者が非常に苦勞していると伺い、苦勞しているのは私だけでは無いのがわかり、少し気が楽になりました。

各部の情報交換の後、全体会議を行い閉会しました。その後の懇親会では、本会議では言えなかった本音を語り合えたりしたので、とても参考にそして楽しい夜になりました。この会に参加した皆様方から得た情報、情熱、心意気等を今後に生かして頑張っていきたいと思えます。

〔記：広報事業部長 吉野清明〕



## ■救命救急講習会■

会館にAEDが備えつけられたため、前橋市消防局南消防署城南分署の方を講師に迎え救命救急講習会が行われました。私は、今回で4回目の受講でした。私が以前受けた講習と違った点は、コロナ禍のため、接触が無いように簡略化されているところでした。ですが、心臓マッサージ等の重要な箇所は今までとおりであったので、本番のつもりで押しました。参加者の皆様も、真剣な眼差しで講師の先生の話聞き、そして実技も人命救助を体感されていました。AEDが必要な場面になった時に、本当に使えるかは少し不安なので、今後定期的に講習等を行い、会員の皆様にも講習の機会を設けると、より良いと思いました。

〔記：広報事業部長 吉野清明〕



**■令和4年度 大規模災害対策基金募金■**

皆様のご協力により、今年度も募金が集まりましたので令和4年12月26日付け金247,000円を連合会へ送金いたしました。ありがとうございました。

支部名	会員数	金額 (円)
前 橋	6 9	3 5, 0 0 0
伊勢崎	3 9	3 9, 0 0 0
桐 生	2 4	2 4, 0 0 0
太 田	3 6	3 6, 0 0 0
高 崎	8 1	4 0, 0 0 0
富 岡	1 5	1 5, 0 0 0
沼 田	1 7	1 7, 0 0 0
吾 妻	1 4	1 4, 0 0 0
渋 川	1 3	1 4, 0 0 0
館 林	1 3	1 3, 0 0 0
合 計	3 2 1	2 4 7, 0 0 0

※会員数は令和4年10月1日現在

平成9年度～令和4年度  
群馬会募金累計額 6,146,000円

## お知らせ

**■第79回(令和5年)定時総会■**

令和5年度の定時総会の日程が次のとおり決まりましたのでお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、後日、ご連絡いたします。

- ・開催日 令和5年5月26日(金)
- ・場 所 群馬ロイヤルホテル

発行所

〒379-2141 前橋市鶴光路町19番地2

**群馬土地家屋調査士会**

TEL 027-288-0033

FAX 027-265-6810

編集 広 報 部

印刷 モリタ印刷工業株式会社

TEL 027-253-2222(代)

---